



希望の復興輝く未来 二本松

二本松市長 三保 恵一

新年明けましておめでとうございます。輝かしい新春を迎え、皆様の「しあわせ」を心からお祈り申し上げます。

大震災、原発事故から二年目を迎えました。私は、子どもや市民の「命と健康、暮らしを守る」ことを最優先に全力で取り組んでいるところです。原発事故、放射能対策につきましては、放射能による被ばく防止と食の安全を最優先に、学校と農地除染を実施するとともに、住宅除染については、二年間で全戸除染を進める目標を決定し実施しているところです。学校給食・野菜の放射性物質の測定やコメの全量全袋検査、ホールボディカウンターによる被ばく健康調査も進めてまいりました。

「とうわ」子ども園の開園や学校の耐震化、道の駅安達や道路網の整備など、計画しております新規・継続事業を順調に進捗させることができ、市政の着実な進展を見ることができました。これ偏に、皆様方のご協力の賜であり深く感謝を申し上げます。

私は、大震災、原発事故からの復興において最も重要なことは、単に、震災前の二本松の姿に戻すことではなく、「新しい二本松の未来を拓く」ことであると考えております。

百年の大計に立って、第一に「教育の振興」人づくりを図ります。「命輝く子どもの育成」、「自分の将来に明るい希望を持つ、元気な子どもを育てる」ことを目指して、「二本松市学力向上・生活改善プロジェクト」を推進するとともに「トップアスリートの育成」、スポーツ・文化の振興、世界を舞台に活躍できる人づくりを進めてまいります。

幼児教育、保育の充実のために「仮称）にどのこども園を整備するとともに、「まつが丘保育所」と「かずみが丘保育所」の新たな整備充実を進めてまいります。赤ちゃんからお年寄りまで、明るく元気に過ごせるまち「健康寿命

延伸都市「二本松」の創造を目指して「屋内温水プール」の新設や「スカイピアあだたら」の拡充、「介護老人福祉施設」の整備など、夢のあるスポーツ、健康、交流のハード、ソフト両面の整備を進めてまいります。

第二に「産業の振興」観光都市「二本松」の推進であります。新たな投資を内外から呼び込み、市民並びに浜通り地方から避難されている方を含めて働く場の確保や経済の活性化、企業誘致を図るために「ふくしま復興工業団地」の整備や「ふくしま企業立地補助金」を活用して積極的に企業誘致と産業振興、観光・交流を推進してまいります。

第三に「新しいまちづくり」であります。「二本松市民であることが誇りに思えるまち、活気があってゆとりと豊かさを実感できるまち、市民であることに喜びを感じることができるといふまち」を目指し「二本松中心市街地拠点」や「サブ拠点」として「安達駅周辺」と「杉田駅周辺」の新しい計画的なまちづくりを進めてまいります。

国際化や高度情報化、少子・高齢化が急速に進行する中で、「地方主権改革」や地方自治体の自立的な運営、地域経済や雇用情勢の改善、原発事故対策など、様々な課題が山積しておりますが「改革・自立・市民との協働のまちづくり」をキーワードに、改革を断行し、この難局を乗り越え、人が輝き、地域が輝く、美しい豊かな「二本松」を築いていく決意であります。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

新年は、あらゆる面で、明るく、素晴らしい年になってほしいものと念願しております。皆様にとって、健康で希望に満ちた輝かしい一年となりますよう心からご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

平成二十五年一月吉日



新年のごあいさつ

二本松市議会議長 齋藤 賢一

新年あけましておめでとうございます。皆様方には、新春をお健やかに迎えのこと心からお慶び申し上げます。

常日ごろ、市政に対する温かいご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。私も議長に就任以来、市政の伸展と円滑なる議会運営に力を注いでまいりました。市民の皆様方から寄せられました温かいご指導やご厚情に対しまして、深く感謝申し上げます。

平成二十三年三月に発生しました東日本大震災、東京電力福島第一原子力発電所の事故は、現在においても市民生活に大きな影響を与えております。特に、原発事故は、市民の健康、生活の面での影響が懸念され、市内の全ての産業・経済に甚大な影響を及ぼしており、一刻も早い収束は、全ての市民の願いであります。放射性物質の除染を早期に行い、市民の皆様が安心して暮らせる生活環境を回復させる必要があります。そして、市民生活が震災前以上の元気・活力を備えることができるよう、復興事業に取り組んでいかなければなりません。様々な課題もありますが、ふるさと二本松市の再生と、さらなる発展に向けて引き続き市民の皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

昨年は、東京スカイツリーの開業、ロンドンオリンピック

クで過去最多のメダル獲得、iPS細胞で山中教授がノーベル賞受賞などの明るいニュースもありました。社会保障・税の一体改革関連法案が成立し、消費税が段階的に引き上げへ、衆議院が解散し総選挙が行われ政権交代がおこなわれるなど、変化の年でもありました。

本市など地方都市を取り巻く環境も一段と厳しさを増し、地方自治体の自立が求められております。二本松市の将来について、誤りのない選択、判断をするために、諸施策に建設的な提言ができるように、議論を重ね、活発で闊達な議会運営が行われるよう、時代に即応した議会を目指し、改革を進め、議員一丸となって研鑽に努め、市民の皆様の負託に堪えていく所存であります。引き続き市議会活動に對しまして、市民の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新春を迎え、市民の皆様への限りないご多幸とご健勝、一日も早い復旧・復興を心からご祈念申し上げます。議会を代表しての新年のごあいさつといたします。

二本松市の早期復旧・復興を！